



**上毛風土記** Vol.138

## 菓狩神社(東上)

古くは菓狩山(450m)の麓に社殿がありましたが、明治時代に現在の場所に移転しました。さらに明治四十一年(1907)年十一月六日に八社神社(東上)に合祀されましたが、従来からあった社殿はそのまま残されています。豊前地方には珍しい形式の神社で、菓狩山を神体山(御神体)とし、集落内に神楽殿と拝殿を置き、山と一直線に配置されているのが特徴です。

菓狩山は東上有田と原井の境にあり、別名「原井山」ともいいます。山麓に霧が出ると雨が降るといわれ、原井の住民から「原井の猫霧」とよばれています。

わが国の古代神道では、生き物の他に自然の山河や岩木々にも命や神霊が宿ると考えました。その代表的なものが山や連峰で、特に姿や形が秀麗で大きな山には神が宿るとされ、神奈備として山岳信仰の対象になりました。一方、里の人々が亡くなると、その霊は集落近くの高い山へ上り、神となって集落の人々の生活を見守るといふ祖霊信仰もありました。

神社のある有田地区は高地であることから農業用水が不足するため、明治時代以降に祖霊信仰に農耕神の観念が重なり、降雨の神として「高龍神」と穀物守護神である「倉稲魂神」、太陽信仰から「天照大神」が祀られるようになったと推測されます。

※こうげの文化財より  
教務課文化財保護係  
塩濱 浩之



▲7月7日(金)に垂水の八坂神社で「トベラ祭」が行われました。これは牛頭天王の蘇民将来伝説が基になったと思われる祭です。トベラの枝を玄関に置くことで疫病除けになると伝えられています。

▲7月1日(土)に「上毛町の文化と歴史を学ぶ会」の総会がありました。町内に在住で、大分県立博物館学芸課長の菅野剛宏さんによる記念公演が行われました。

▲現在、本庁1階ロビーにおいて「町内出土の装飾品展」を行っています。大池西古墳で発見されたメソポタミア製のガラス玉やタイの鉞山の鉛を使用して発色させたガラス玉など貴重な物を展示しています。またげんきの杜では、「町内出土の石器展」の巡回展を行っています。この周辺では上毛町でしか発見されていない「トトロ石器」を展示しています。この機会に合わせてぜひご覧ください。

**図書館だより**

げんきの杜図書館 TEL 72-1633

■図書館のHPができました。本の簡単検索ができるようになりました。ぜひ、ご利用ください。 <http://www.koge-lib.jp>

■図書館開館日のお知らせ

火曜日～土曜日 10:00～18:00  
日曜、祝日 9:00～17:00  
休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検

**深海の寓話**

森村 誠一【著】  
KADOKAWA(入荷済)  
元刑事の鯨井は、環状線で黒服集団に囲まれたO.Lを救ったことをきっかけに、5人の仲間と共に私製の正義の実現を目指す。武器は経験、自由、そして覚悟。リタイア後の男たちが巨大権力に挑む!

**きょうりゅうオーディション**

たしろ ちさと【作】  
小学館(入荷済)  
劇団・ベナートルが恐竜オーディションを開催。トリケラトプス、ステゴザウルス、ティラノサウルスなど、いろいろなきょうりゅうたちがやってきて特技を披露しますが…。

**おすすめ本**

変な人が書いた人生の哲学	斎藤 一人【著】	PHP研究所
ホームセンターマニアがつくるおしゃれな雑貨とインテリア		主婦と生活社
福袋	朝井 まかて【著】	講談社
みんなで考える小学生のマナー社会のルールがわかる本	ジュニアマナーズ協会【著】	メイツ出版
オニのきもだめし	岡田 よしたか【作】	小学館

※すべて入荷済

### 環境ポスター入選作品



むくの ひな  
南吉富小6年 向野 妃奈

### 環境標語入選作品

**省エネだ 節電 節水 クールビズ**

友枝小5年 ふくしま なおき  
福島 尚輝

**気をつけて 地球にやさしい 設定温度**

西吉富小6年 かわい やまと  
河合 大和

※学校・学年の表記は3月時点のものです。

## 農地利用状況調査(農地パトロール)の実施について ～遊休農地解消に向けて～

上毛町農業委員会では、遊休農地の状況などを把握するため、毎年、町内全域の農地の利用状況調査を実施します。把握した遊休農地については、所有者などに対し農地の適正な管理をしていただくようお願いしていきます。

- 調査の期間 8月下旬
- 調査の方法 地区の農業委員が農地を見回り、耕作放棄されている農地の調査を行います。

※各農地へ立ち入ることやお話を伺うこともありますが、ご理解とご協力をお願いします。  
●問い合わせ先 産業振興課 農地係 TEL 72-3111(内線184)



### さわやか市「大平」、道の駅「しんよとみ」

#### 食後のデザートに



イチジク  
一木 勇治さん  
(東下)

イチジクはクワ科イチジク属に分類され、アラビア半島南部や地中海沿岸地方が原産地とされています。イチジクの名は、1日に1個ずつ熟す「一熟」に由来するといわれています。また、花が外から見えないまま実がなるので、「無花果」とも記されます。

イチジクの栽培の歴史はきわめて古く、旧約聖書にもみられます。中国でも唐の時代にはすでに栽培され、日本には江戸時代に伝来しました。生食するほかジャムや干しいちじくとして食されています。イチジクには食物繊維ペクチンのほか、少量ですがビタミンB1・B2・C、カルシウム、鉄分などが含まれ、ペクチンは腸の活動を活性化し、下痢や便秘などを予防してくれる効果を持ちます。

## スペイン風オムレツ



- 1人分の栄養素**  
●カロリー 553kcal
- 材料 (4人分)**
- とうもろこし .....3本
  - オリーブオイル .....大さじ3
  - パセリ(みじん切り) .....20g
  - 卵 .....10個
  - 生クリーム .....100ml
  - バルメザンチーズ .....40g
  - ブラックペッパー .....適量

**●手作りケチャップの作り方**  
セロリ3cmと玉ねぎ1/2個をみじん切りにし、オリーブオイル(大さじ1)、塩、ブラックペッパー(各適量)で炒める。皮付きのトマト(2個)、三温糖(大さじ3)、んにく(1片)、バルサミコ酢(大さじ1)を加え、弱火でトマトをくずしながら煮詰める。

- ① とうもろこしの実を切り落としオリーブオイル(大さじ1)で炒める。
- ② Aをボウルで合わせ①と混ぜ合わせる。
- ③ 熱したフライパンにオリーブオイル(大さじ2)を入れ、②を入れてかき混ぜたあと、弱火でじっくりと焼く。
- ④ ふちが固まり焼けてきたら、裏返して弱火でじっくり焼く。中央に竹串を刺し、液がつかなくなるまで片面ずつ焼いていく。

上毛町食育ボランティアグループ